

ワールドおにぎりフェスタ～世界の料理をおにぎりにしてみよう～（案）

1 目的

日本のソウルフードである“おにぎり”を様々な国の具材を使ってつくることで以下の2点を達成することを目的とする。

（1）おにぎりと様々な具材の和を通して日本と外国との和を考えるとともに文化多様性について考えるきっかけとする

（2）オリンピック・パラリンピックについて、外国の選手に関心を持つ

2 対象

小学生とその保護者 20組くらい

3 内容

（1）第一部

今回取り上げる国についてPRする。

・どんな国か、代表的な食材は何か、代表的なオリンピック・パラリンピアンなど
例えばタイ

・東南アジアの国、仏教寺院が有名、人口約6,900万人

・代表的な食材は、ナンプラー、パクチー、トムヤムクンペースト

・代表歴なオリンピックはソピタ・タナサン選手（女子48キロ級重量挙げ）、パラリンピアンはワッチャラポン・ヴォンサー選手（ボッチャ）

（2）第二部

おにぎりづくり

・グループごとに用意された食材を使っておにぎりをつくる

例えばタイ

・ナンプラーとパクチーを混ぜたごはんでおにぎりを作る。

（3）第三部

おにぎりパーティ

・各グループで作ったおにぎりを使ってパーティを行う。

4 タイムテーブル

10:00 開会式

10:10 各国紹介

11:00 おにぎりづくりスタート

12:00 おにぎりパーティ

12:40 片づけ

13:00 閉会式